

令和元年度（平成31年度） 第2回学校運営協議会 記録

実施日 令和元年11月6日（金） 14時00分～15時00分（授業見学）
15時00分～16時00分（協議会）

参加委員 小林 和幸 箕面市立第一中学校 校長
星川 朗 一般社団法人 CIEE 国際教育交換協議会 エデュケーションコンサルタント
小森 由貴 株式会社ベネッセコーポレーション 大阪支社
黒田 朋子 本校同窓会 光楓会（こうふうかい） 会計
太田 沙織 本校 PTA 副会長
事務局員 教頭 田中 徹
事務長 中川 秀明
首席 牧野 良昭
首席 森田 琢也
運営委員 生徒会部長 高木 克彰
記録係 佐藤 純二 ・ 木村 祐介

1. 保護者からの意見書の提出について

11月6日現在なし

2. 学校経営計画の進捗状況について

(1) 進捗状況（校長）

- ・学習習慣の定着が課題である。
- ・新カリキュラムのテーマは主体的で対話的で深い「学び」（以前は「教育」と表現されていた）
- ・教員含めて大きな転換期が来ている（生徒の大きな期待を受け研鑽の必要あり。）
- ・12月に保護者宛への学校自己診断実施予定である。
- ・論理的思考力・批判的思考力の養成が必要。（本校では英語を中心となりできている）
- ・夏季海外大学研修では PBL 形式となっているアントレプレナーシップ又は SDGs を学んでいる。
- ・総合的な学習にて修学旅行のまとめを行う。（課題解決型で行う。）
- ・自習室の利用は11月より盛んになる。
- ・カウンセリングマインドを持って不定愁訴のケアにあたっている。
- ・生徒会活動も盛んに行ってくれている。
- ・遅刻数が多いので、教員と保護者で連携をとりながら対応することが必要と考えている。

(2) 前期の授業アンケート結果について（教頭）

- ・家庭学習時間の不足がアンケートの数字にも表れている。生徒がきちんと準備した上で授業を受けるように指導していきたい。
- ・質問8の興味関心の項目については、もっと高くてもよい。今後の目標としたい。

(3) 生徒会の活動について（高木教諭）

- ・クラブ活動について 月間スケジュール及び年間スケジュールを立てて活動しており、府教委の指示である104日の活動休みは確保できている。
- ・学校行事について 安全対策をしっかりと立てて取り組んでいる。
働き方改革の観点から生徒、保護者及び教員の負担を減らしていくことが課題である。

（小林委員）箕面市中学校では、暑さ指数28℃で体育祭でも中止になる。よって、体育祭は1学期開催が望ましい。

3. 委員からの意見等

(1) 授業見学について

（星川委員）3年生まででどのように成長しているのかを見たい。

（小森委員）音楽は非常に楽しそう。英語は生徒の発表の場があってよいと感じた。

（黒田委員）英語の授業はもっと活発だと思っていた。緊張していたのかシャイなイメージがあった。

（太田委員）音楽は、役割分担をしてから進むシステムが社会に出てからの必要な能力にリンクしている。生徒自身でやることが多いのがこれまでと異なっていて良いと思う。

(2) 質問・意見等

（小林委員）授業中にスマートフォンを使っていた授業があったが、どのように運用されているのか。

（校長）授業中のスマートフォン使用は原則として昼休みのみ認めている。授業時は教員の指示があれば使用を認めている。

（小林委員）遅刻が減らないと報告があったが、中学校では遅刻は少ない状況にある。

（校長）遅刻は、同じ生徒が繰り返すことで数が増える傾向がある。改善していきたい。

4. まとめ（校長）

- ・グローバル科の改編に向けた取り組みを始めている。
- ・「総合的な探究の時間」については、改編後は3単位という設定で新カリキュラムに入れる。
カリキュラム上にどの学年に位置づけるかはこれから議論していく。

5. その他

次回の学校運営協議会を 令和2年2月7日（金）の14:00～16:00で行うこととした。